

2021年度下期 内部監査室 原子力監査グループ 活動状況報告

内部監査室 原子力監査グループ

1. 業務品質監査 (2021年度下期分)

(1) 定期

監査対象部門	監査実施期間 (2022年3月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
原子力設備管理部	2021.11.24 ~ 2022.3.15	柏崎刈羽原子力発電所6号機工事計画認可に向けた評価業務、柏崎刈羽原子力発電所7号機安全性評価に向けた検討業務、および保全の最適化推進業務、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 ① 解析・評価業務の多くは属人的となっていることから、手順・ノウハウの共有や標準化が可能な業務に対しては、具体的な対策内容及び完了目標を明確にして改善を図ること。 【良好事例】なし
立地地域部	2021.12.10 ~ 2022.3.28	立地要員の共通体系に基づく人材育成の推進・力量向上の取組みに関する業務、地域の声の活用業務、および福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水対策に関する、漁業関係者ならびに県内自治体等からの理解獲得活動業務、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】なし
原子力安全・統括部	2021.12.8 ~ 2022.3.28	原子力に係わる経営リスク総括、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】なし
プロジェクトマネジメント室	2021.12.20 ~ 2022.3.31	実施計画の策定及び見直しに関する業務、リスク管理業務、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動を適切に実施しているか確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】なし
内部監査室	2021.11.1 ~ 2022.3.29	原子力監査グループおよび柏崎刈羽原子力監査グループの品質監査業務、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 ① 核物質防護業務の内部監査を実施するにあたり、監査の質の向上や深掘りができるよう、核物質防護に関する専門的知識のさらなる充実について検討すること。 【良好事例】 ① 業務品質監査の実施手順を示す文書を使用していた。監査業務のステップごとに注意点を具体的に記載しており”組織の知識”の管理として有効であった。 ② 安全文化の育成及び維持に関して、有効な教育資料を作成し研修を実施していた。 ③ 状態レポートを活用し、安全文化の自己評価活動を実施していた。

【指摘事項】：法令や社内のマニュアル等に照らして不適合な事象

【要望事項】：不適合事象ではないが、そのまま放置すると不適合となるおそれがあり、改善が望ましい事象

【良好事例】：他の発電所等においても参考になるような優れた活動等

(2) テーマ : 対象なし

2. 原子力特別監査 :

件名	監査実施期間 (2022年3月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
核物質防護に関わる改善措置の実施状況に関する特別監査	2022.1.21 ~ 継続中	「IDカード不正使用および核物質防護設備の機能の一部喪失に関わる改善措置報告書(2021年9月22日原子力規制委員会へ報告)」に基づく改善措置の実施状況を確認中。 (監査対象：本社及び柏崎刈羽原子力発電所)	監査継続中

3. 2021年度上期報告時点、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの : 対象なし

以上